



素敵な国

東京学芸大学附属国際中等教育学校 2年 富木 南葉

どこまでも続く緑の草原と、見たことのない真っ青な空に私は圧倒された。そして馬の背に乗り揺られながら観る景色は最高だった。草原で自由に過ごしているラクダやヤクを初めて見てその大きさにも驚いた。

この6日間の研修は、日本ではなかなかできないようなことをたくさん体験でき、本当に充実したものだった。研修地がモンゴルと知った時とても嬉しかったが、実際に訪れてみると想像以上に素晴らしい国だということを実感した。

景色はもちろんだが、それと共にモンゴルの人々が皆優しく温かく、心から感動した。私が特に印象に残っているのは、ゲルでのホームステイと日本語塾の訪問だ。ホームステイ先の家族は私たちのことを優しく受け入れてくれて、そこのおばあちゃんが作ってくれたホーショールやボーズなどのモンゴル料理は、モンゴル滞在中一番に美味しかった。3日目に訪問した日本語塾では、モンゴル語が全く話せない私に対して、小学生ぐらいの歳の子供たちが学習した日本語で一生懸命に話しかけてくれ、指さし単語帳を広げると寄ってきてとても可愛く、小さな子の純粋な優しさを感じた。

私はモンゴルで出会った人々のこと、感じたこと、感動したことを周りに発信していこうと思う。現地の食事や習慣、日本と違う開発途上の事柄に驚くこともあったが、私にとって一生忘れられない素晴らしい思い出になった。これからもっともっと勉強して、もう一度モンゴルを訪れたいと心から思う。